

令和4年亀岡市議会定例会9月議会一般質問

亀岡市議会

令和4年亀岡市議会定例会9月議会 一般質問順序予定表

開催日及び開始予定時間		質問者		質問方式	
9月6日(火)	10:00～	個人	1 並河 愛子	一問一答	
	10:45～		2 山本由美子	一問一答	
			休憩		
	13:00～		3 菱田 光紀	一問一答	
	13:45～		4 赤坂マリア	一問一答	
			休憩		
	14:45～	5 長澤 満	一問一答		
9月7日(水)	10:00～	個人	6 富谷加都子	一問一答	
	10:45～		7 大塚 建彦	一問一答	
			休憩		
	13:00～		8 木曾 利廣	一問一答	
	13:45～		9 田中 豊	一問一答	
			休憩		
	14:45～		10 藤本 弘	一問一答	
15:30～	11 浅田 晴彦	一問一答			
9月8日(木)	10:00～	個人	12 木村 勲	一問一答	
	10:45～		13 三上 泉	一問一答	
			休憩		
	13:00～		14 小川 克己	一問一答	
	13:45～		15 竹田 幸生	一問一答	
			休憩		
	14:45～		16 奥野 正三	一問一答	
15:30～	17 松山 雅行	一問一答			
9月9日(金)	10:00～	個人	18 平本 英久	一問一答	
	10:45～		19 三宅 一宏	一問一答	
			休憩		
	13:00～		20 西口 純生	一問一答	
	13:45～		21 齊藤 一義	一問一答	
			休憩		
	14:45～	22 石野 善司	一問一答		

【注意】

質問者の日程については予定であり、議事の進行により変更する場合があります。ご了承ください。

令和4年亀岡市議会定例会9月議会 一般質問通告書

番号	質問者 質問日時	質問事項	質問要旨	答弁者
1	並河 愛子 9月6日(火) 10:00~ ※一問一答	1 市長の政治 姿勢について	<p>安倍晋三元首相が無法な銃撃で殺害されたことに対して哀悼の意を表するものである。同事件で改めて注目されているのが旧統一協会(世界平和統一家庭連合)である。国会議員を始め、京都府議会議員や京都市議会議員、そして本市の市議や社会福祉協議会等の関わりも報道されている。旧統一協会は「霊感商法」や多額の献金の強要などで多数の被害者を出してきた反社会的なカルト集団である。1980年代「霊感商法」や「集団(合同)結婚式」が社会問題化されてきた。違法な伝道の手口や献金勧誘行為、特定商取引法違反などで、民事でも刑事でも多数の有罪判決を受けている。反社会的集団と政治家が結びつくことは政治をゆがめる恐れがあり危惧するものである。</p> <p>(1)旧統一協会関連団体のイベント等への市長や市関係者の出席、祝辞、メッセージ、後援などはなかったのか。</p> <p>(2)一連の問題について、今後市としてどのような態度で臨むのか、所見は。</p>	市長 所管部長
		2 新型コロナ ウイルス感染症 について	<p>新型コロナウイルスの感染拡大が連日報道され、収束の見通しが立たない状況にある。</p> <p>(1)本市の7月以降の感染状況は。</p> <p>(2)感染の可能性が疑われたときに、どのような行動を取るのか、分かりやすく広報誌や回覧板などで周知しているのか。</p> <p>(3)感染者が医療機関につながらないことはなかったのか。</p> <p>(4)自宅でできる検査キット等を市民に無料提供すべきではないのか。</p>	市長 所管部長
		3 加齢性難聴 者の補聴器購入 に対する補助に ついて	<p>高齢化社会の急速な進展の中で、加齢を原因とした「聴こえの障がい」が大きな社会問題になっている。聴こえの障がいはコミュニケーションを困難にし、認知症やうつ病の危険因子になるとも言われている。高齢者の社会参加の重要性等、認知症予防との関係で東京をはじめとする全国で、補聴器補助制度をつくる自治体が広がっている。こうしたことを受けて、全国市長会や東京23区議長会が国へ補聴器補助の要望を出している。</p> <p>(1)難聴者に対する補聴器補助に対する所見は。</p> <p>(2)高齢者の実態調査をすべきではないのか。</p> <p>(3)本市において独自の補助制度創設に対する考えは。</p>	市長 所管部長

		<p>4 市内交通網の整備について</p> <p>市内では、幾つかのコースで、コミュニティバスが運行されているが、コミュニティバスのないところもあり、市内のJR4駅や病院、公共施設へのバス運行が望まれる。</p> <p>(1) 運転免許証を返納された方は交通弱者になり、バス交通の充実を望む声が寄せられている。免許返納者は年間どのくらいいるのか。</p> <p>(2) 駅や公共施設を結ぶコミュニティバスの要望が強いが、計画はあるのか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
		<p>5 中学校給食の実施について</p> <p>京都府下で中学校給食の計画もない自治体は、京都市と亀岡市だけとなっており、1日も早い実施が望まれる。</p> <p>(1) 現在実施の選択制デリバリー弁当の利用者は、何人で、その割合は。</p> <p>(2) 就学援助の割合は。また、そのうち何人が選択制デリバリー弁当を利用し、その割合は。</p> <p>(3) 先日、子育て世代の応援として、中学校給食の実施が発表された。実施はいつからで、具体的にどのように進めていくのか。</p> <p>(4) 全校一斉ではなく、義務教育学校など、条件のある学校から順次進める計画はどうか。</p> <p>(5) 中学校給食を実施することは貧困対策の一助にもなるが、今、全国で広がっている小・中学校の給食費の無料化を本市でもすべきではないのか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
2	<p>山本由美子 9月6日(火) 10:45~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 男性用個室トイレへのサンタリーボックス設置について</p> <p>前立腺がんなどの疾病や加齢に伴い、尿漏れパッドを使用する方が一定数おられることから、外出した際に安心して使用済みパッドを捨てることのできるよう、男性用トイレの個室にサンタリーボックスを設置する動きが自治体や商業施設に広がっている。</p> <p>(1) 市庁舎における男性用個室トイレへのサンタリーボックスの設置状況は。</p> <p>(2) 男性用個室トイレへのサンタリーボックス設置の必要性について見解は。</p> <p>(3) 男性用個室トイレへのサンタリーボックス設置の考えは。</p> <p>(4) 不特定多数の方が利用するガレリアかめおかや亀岡市立病院での設置状況及び設置に向けての見解は。</p>	<p>市長 所管部長</p>
		<p>2 認知症施策の充実について</p> <p>高齢化が急速に進む中で、2025年には高齢者の5人に1人が認知症になると見込まれている。認知症になっても、個人の尊厳が尊重され、安心して暮らし続けられる社会の構築が重要である。</p> <p>(1) 認知症サポーター養成講座、ステップアップ講座の状況は。</p> <p>(2) チームオレンジ構築に向け、コーディネーターの育成を含む取組状況は。</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>3 学校施設のZEB化（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）の推進について</p>	<p>(3) 認知症カフェの取組の現状と課題は。 (4) 令和4年度から、地域支援事業実施要綱の一部が改定され、「（認知症地域支援推進員が手がける業務として）認知症の人と家族への一体的支援事業」が加わった。 ①これまでの支援との違い及び事業の詳細は。 ②期待される効果は。 ③本市の取組状況は。 (5) 認知症あんしんガイド（認知症ケアパス）の活用状況は。 (6) 認知症高齢者などの事前登録制度の登録数の推移と実績は。 (7) 認知症の方が日常生活で他人にけがをさせたり、他人の物を壊したりすることにより法律上の損害賠償責任を負った場合に備えて、市が保険の契約者となり、認知症の方が補償を受けられる事業を実施する自治体が増えているが、本市も導入する考えは。</p> <p>国においては、新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方の一つとして、2050年のカーボンニュートラル達成に向けて脱炭素社会の実現に貢献する持続可能な教育環境の整備が求められている。 (1) 本市のエコスクール化に向けた取組は。 (2) 「エコスクール・プラス」の認定についての考えは。 (3) 新築・増築の大規模事業及び部分的なZEB化（LED照明など）の推進についての考えは。 (4) 期待される教育効果についての見解は。</p>	<p>市長 教育長 所管部長</p>
3	<p>菱田 光紀 9月6日(火) 13:00~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 亀岡平和祭保津川市民花火大会の安全対策について</p> <p>2 農業資材高騰対策について</p>	<p>3年ぶりの亀岡平和祭保津川市民花火大会は、亀岡市内外の多くの観客を楽しませた。一方で、その輸送手段としてJR嵯峨野線の増便もあったが、JR亀岡駅周辺は大変な混雑状況であったと聞く。 (1) 道路の混雑について、どの程度予測していたのか。 (2) 大会終始、駅北メイン会場周辺の混雑について、どの程度予測していたのか。 (3) 駅北メイン会場周辺の安全対策はどうだったか。 (4) JR嵯峨野線の増便状況と遅延の原因は。 (5) 今回の経験を踏まえて、来年度以降にどう生かそうと考えているのか。</p> <p>今春以降、肥料や農業資材が高騰しており、専業農家、とりわけ新規就農者の農業経営を大きく圧迫している。 (1) 農業資材などの高騰状況を把握しているのか。 (2) 農産物の価格の変化はどうか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>3 府道亀岡園部線の南進について</p> <p>4 府道枚方亀岡線道路改良の進捗状況について</p> <p>5 就学前児童の多い地域における道路の安全対策について</p>	<p>(3) 認定農業者等が、規模拡大しようとしたときにどのような支援策があるのか。</p> <p>府道亀岡園部線の春日坂交差点から国道9号古世口交差点間のまちづくり基本調査などを亀岡市が担っている。</p> <p>(1) 令和3年度までの進捗状況は。</p> <p>(2) 令和3年度では、まちづくり基本構想の中で土地利用計画や交通計画、排水計画などの作成が見込まれていたが、それぞれどうなっているのか。</p> <p>(3) 特に、近年の豪雨の状況において、市街地における排水計画の重要性を感じるが、どう取り組もうとしているのか。</p> <p>(4) 今年度の取組は。特に、土地区画整理を促進するための地元説明会の開催予定はどうなっているのか。</p> <p>(5) 次年度以降の取組は。</p> <p>府道枚方亀岡線の下矢田町地内で拡幅工事が進んでいる。</p> <p>(1) 工事予定区間の西側歩道が完成しているが、今後の工事進行予定は。</p> <p>(2) 3月末、国道9号下矢田交差点付近の改良に伴う地元説明会が、国土交通省により開催されたが、今後の進行予定は。</p> <p>(3) 現在の計画区間から南側へ、市道中矢田篠線交差点までの間で、西側歩道設置が必要と感じるが、工事予定は。</p> <p>中矢田町西向林周辺では、住宅開発によって多くの就学前児童を見かける。ガードレールの設置された道路であっても、すぐ横が切り下げられていて、落下など危険な箇所がある。</p> <p>(1) こういった場所は、開発団地でみられると思うが、幼い子どもが遊んでいてガードレールの下から転落しないとも限らない。市内の開発団地などでこういった場所はどのくらいあるのか。</p> <p>(2) その安全対策にどう取り組むのか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
4	<p>赤坂マリア 9月6日(火) 13:45~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 河川整備、豪雨災害について</p>	<p>河川整備、豪雨災害について問う。</p> <p>(1) 亀岡市の主な河川における整備は、強靱なものになっているのか。また、水害等を防ぐための対策とは。</p> <p>(2) 本市で、8月23日から始まった「第1回流域空間デザイン検討会議」における流域治水の基本的な考え方である「気候変動を踏まえ関係者が協働して流域全体で行う水害対策」とは。</p> <p>(3) 市内の河川が桂川に合流する地点にたまっている土砂の撤去計画はあるのか。</p> <p>(4) アユモドキの保全是非常に大切であるが、</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>曾我谷川等の土砂を早急に撤去し、豪雨災害から身を守るために、河川を整備する必要があると思うがどうか。</p> <p>(5) 気候変動による影響を踏まえた河川整備基本方針や河川整備計画等、改めてハード対策の重要性、危機管理の見直しが必要ではないのか。</p>	
	2 雨水排水について	<p>雨水排水について問う。</p> <p>(1) ゲリラ豪雨が多く発生している中、市街化が進み、市内では豪雨時に浸水する箇所が多くみられるが、下水としての雨水排水計画をどのように考え、どのように進めていくのか。</p>	市長 所管部長
	3 子育て支援施策について	<p>子育て支援施策について問う。</p> <p>(1) 子どもファースト宣言とは。</p> <p>(2) 新しい取組も大切であるが、所管の職員は十分に足りているのか。</p> <p>(3) 子ども支援施策に対しての体制強化とは。</p> <p>(4) 前回、福祉部門について、政策企画部長に職員増員の質問をしたところ、「定数管理に含まれている保育士を外していく」との答弁があったが、その後どうなったのか。</p> <p>(5) こども未来部と教育部の職員を増員する考えは。</p> <p>(6) 専門職を定数から外すことで、福祉全体への増員は可能か。</p> <p>(7) こども未来部と教育部の職員を増員するとなれば、現状の場所で、スムーズに業務ができるのか。</p> <p>(8) 休日急病診療所を別の場所に移動するべきであると思うがどうか。</p>	市長 所管部長
	4 公立保育所について	<p>公立保育所について問う。</p> <p>(1) 子どもたちが楽しく刺激的な環境づくり・思い出づくりができるような保育所にするべきではないのか。</p> <p>(2) 公立保育所は職員等が少なく、ぎりぎりの状態で業務を行っており、園内の整備、特に夏場の草刈りや樹木の剪定等は、非常に手がかかり、大変な状態である。草がよく生える場所には、防草シートを設置するなど、早急に対策を取らなければならないと思うがどうか。</p>	市長 所管部長
	5 小学校の雑草について	<p>小学校の雑草について問う。</p> <p>(1) 小学校のグラウンド内の雑草が非常に多く処理できないため、芝の種をまいて整備してはどうか。</p>	市長 所管部長
	6 木質バイオマスの設備設置	<p>木質バイオマスの設備設置について問う。</p> <p>(1) 再三質問してきたが、本市の森林対策につ</p>	市長 所管部長

		について	いては、問題が多くあり、早急に木質バイオマスの設備を設置すべきだと思うがどうか。	
		7 川の駅・亀岡水辺公園について	川の駅・亀岡水辺公園について問う。 (1) 川の駅・亀岡水辺公園を管理している保津川遊船企業組合について、本市として施設等のチェックはできているのか。	市長 所管部長
5	長澤 満 9月6日(火) 14:45~ ※一問一答	1 住民自治に資する住民組織に対する支援について	本市の各自治会、その他の地縁組織は、住民自治に貴重な貢献をする一方、高齢化等の環境変化から様々な苦勞をしている。総務省の「地域コミュニティに関する研究会」も本年4月、持続可能な地縁組織に向けての報告書を発表している。この支援について問う。 (1) 地縁組織の負担軽減を図るため、配布資料の合理化、各種手続の簡略化等が考えられるが、本市の考えはどうか。 (2) 地縁組織の役割発揮を促すため、情報提供の支援、事業運営の支援等が考えられるが、本市の考えはどうか。 (3) 本市において、コミュニティ推進員制度があるが、地域課題に総合的に対応するための地域担当(専任)を置いてはどうか。 (4) 市民の関心に基づくNPO等の法人団体、任意団体を含め、機能型組織の自主的発展を促すため、本市の考えはどうか。	市長 所管部長
		2 消費税制のインボイス制度の導入予定と本市の対応について	消費税制において、来年10月のインボイス制度導入に向けて準備が進められている。その下で小規模な免税事業者は、自ら課税事業者となってインボイス制度を採用しなければ、取引関係から除外されるのではないかなどの不安がある。これが導入された場合の本市の姿勢について問う。 (1) 本市及び関連団体のうち、消費税の課税事業者、免税事業者、また消費税の申告義務のないものは、どの範囲であるのか。 (2) 本市及び関連団体の仕入先・外注先のうち、消費税の免税事業者はどの範囲のものであるのか。また、個別の把握は可能であるのか。 (3) 本市及び関連団体のうち免税事業者や申告義務のないものは、仕入先・外注先にインボイスを求める必要はないのではないのか。 (4) 本市及び関連団体は、その売上先で消費税の申告にインボイスを必要とする事業者に対し、発行する準備はできているのか。	市長 所管部長
		3 別院中学校の南桑中学校への編入に伴う課題について	昨年9月議会で別院中学校の廃止に関する条例が成立し、来年4月の南桑中学校への編入に向けて準備が進められている。手続を経て編入を実行する以上は、本市で初めての学校の編入に万全の準備をすることが求められる。その幾つかの課題について問う。 (1) 昨年9月の廃止に関する条例の可決以降の	市長 教育長 所管部長

			<p>別院中学校ブロック協議会、説明会等の開催状況はどうか。また、そこでの課題の検討状況はどうか。</p> <p>(2) 別院中学校から進級する新2年生・新3年生の課題として、各中学校固有の制服・学用品等の扱いをどうするのか。</p> <p>(3) 今後継続する課題として、安全で安定した通学の交通(スクールバス)、部活動参加者の下校の交通をどう確保するのか。</p> <p>(4) 東別院・西別院両小学校の卒業生と他の小学校の卒業生との融合、ひいては南桑中学校区の地域間交流をどう図るのか。</p>	
6	<p>富谷加都子 9月7日(水) 10:00~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 老人クラブ活動推進について</p> <p>2 終活支援について</p>	<p>老人クラブは、亀岡市いきいき長寿プランの中で高齢者の活動支援(生きがいづくり)の取組として位置づけられている。課題として、会員数減少や役員のなり手不足等がある。老人クラブの課題解決に寄り添い、今後も高齢者の社会参加の受皿として機能していくことを期待する。</p> <p>(1) 老人クラブの会員数と単位クラブ数の推移は。(直近3年)</p> <p>(2) コロナ禍における老人クラブの活動状況は。</p> <p>(3) 老人クラブの加入促進を支援するため、市として考えていることはあるか。</p> <p>(4) 平成28年度の事務事業評価の中で、介護保険法の仕組みを活用し、ふれあいサロンの活動を老人クラブの活動として見込めないかと、担当所管からの提案があった。新たな取組として各高齢者事業を活性化するため、フレイル予防事業や、地域の通いの場などを老人クラブの活動としてコラボができればと考えるがどうか。</p> <p>(5) 数年前より、亀岡市老人クラブ連合会から役員同士の連携強化のため拠点が必要であるとの要望を市長に提出されていたがどうか。</p> <p>終活とは、人生のエンディングを考えることを通じて自分自身を見つめ直し、今をよりよく自分らしく活動することである。本市においても、高齢化率が30%を超え高齢者の単独世帯が増加傾向にある。今後を見据え、終活相談やエンディングノートの活用等、さらなる終活支援が必要である。</p> <p>(1) 身よりのない一人暮らしの方が、お亡くなりになられた際の死後事務手続は、どうなるのか。</p> <p>(2) 特に身寄りのない一人暮らしの方で暮らしに余裕がなければ、なおさらのこと、ご不安をお持ちと考えるが、サポートできる取組はあるのか。</p> <p>(3) 本市では、エンディングノートの配布は、</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>DVDの視聴者とされているが、今後より多くの市民に、終活の大切さを共有することが重要と考える。庁舎内や、関係機関に置いて誰もがエンディングノートを手にとれるようにしてはどうか。</p> <p>(4)生前から委託できる民法上の委任契約として、死後事務委託契約がある。身寄りのない一人暮らしの方の支援としては有効と考えるが、市の考えは。</p> <p>(5)横須賀市の終活支援として、わたしの終活登録がある。市民であれば緊急連絡先等を自由に登録でき、情報を市役所が保管し、有事の際に登録内容にしたがって警察や病院等からの問合せに応じる事業である。今後、支援の手段として検討する考えは。</p>		
	<p>3 亀岡平和祭保津川市民花火大会後の検証について</p>	<p>今年の亀岡平和祭保津川市民花火大会は、ロシアによるウクライナ侵略の中でもあり、より一層、平和への祈りを込めた感慨深い開催であった。また、コロナ感染拡大化の中で開催され、防止策の徹底等、常時以上の一苦労があったと推察する。しかし、残念ながら花火大会終了後において、安全面、環境面の対策においての不安や批判の声が上がった。今後も開催される安全・安心な亀岡平和祭保津川市民花火大会に向けた考えを問う。</p> <p>(1)花火大会終了後、JR亀岡駅構内は、兵庫県明石市での花火開催時の事故を思い出すような混雑ぶりであった。また、駅以外に市内へ出る人の動線にも不都合が生じた。今後の対策を問う。</p> <p>①JR亀岡駅構内で起きた混雑対策解消に向けた今後の対策とは。</p> <p>②JR亀岡駅以外に向かう人の動線について今後の対策は。</p> <p>(2)花火大会当日、かめおかプラスチックごみゼロ宣言を掲げる亀岡市にふさわしくないプラスチック製品が屋台で多く使用されポイ捨てごみが露呈した。今後の対策を問う。</p> <p>①亀岡市のイベント開催時の出店は、環境に配慮した取組が徹底されている。今回は市内外問わず大規模な出店であったが、事前に出される臨時営業の許可や消防法確認等と合わせて、市独自で環境に関する規制契約はあったのか。また、今後屋台に対して、プラスチック容器の使用について、規制強化を図る考えはあるか。</p> <p>②前回の花火大会開催時のごみ問題を受け、エコステーションが増設されたが、評価は。</p>	<p>市長 所管部長</p>	
7	<p>大塚 建彦 9月7日(水) 10:45~</p>	<p>1 市内保育園等へのおむつ助成について</p>	<p>令和3年6月議会で、子育て家庭が保育園等や家庭で使用する布おむつに対する補助について質問した。こども未来部長は「市が布おむつを推</p>	<p>市長 所管部長</p>

<p>※一問一答</p>		<p>2 文化財の保存について</p> <p>3 サンガスタジアムにおける障がい者就労支援事業について</p> <p>4 亀岡駅南周辺地区まちなみ・まちづくり構想の進捗について</p>	<p>奨して補助を行うという考えは持っていない」と答弁されたが、亀岡市では11月から市内の保育園や幼稚園、こども園で使用するおむつの提供・回収を無料化するという方針を示した。</p> <p>(1) 無料化する理由は。</p> <p>(2) 保育園等で回収された使用済み紙おむつの処理方法は。</p> <p>(3) 環境先進都市として、紙おむつを焼却処分することに対する見解は。</p> <p>(4) 布おむつの無料化について、どのように考えているのか。</p> <p>(5) 布おむつも無料化するとのことであるが、紙か布か使用するおむつは保育園等が選択できるのか。</p> <p>亀岡城址の貴重な文化財である惣構跡（土居）は、平成24年11月22日に亀岡市指定文化財（史跡）として5か所が指定された。亀岡市指定文化財は、原則土地の所有者が文化財を管理することになっており、土地の所有者にとって財政的負担が大きく、維持が困難であるところも多い。</p> <p>(1) 指定文化財の維持管理に対して、どのような助成や補助制度があるのか。</p> <p>(2) 過去5年間における助成や補助の実績は。</p> <p>(3) 指定文化財の維持管理が困難なことから、文化財指定の解除を申し入れられたことはあるか。ある場合は、どのような事例か。</p> <p>サンガスタジアムにおける障がい者就労支援事業も3年目を迎えた。現在、参加者は作業所を中心に実施しており、京都サンガF.C.がJ1に昇格したことで、多くの来場者と接する機会や作業内容が増え、運営スタッフやボランティアスタッフから良好な評価をいただいている。同時に晴れやかな舞台での就労は自信や共同作業の楽しみにつながっている。</p> <p>(1) 本事業は、株式会社京都パープルサンガとの官民連携事業であるが、今後の展開についてどのような協議が行われているのか。</p> <p>(2) 令和3年12月議会で、一般就労体験の場として、特別支援学校在校生も本事業を活用できないかと質問したが、関係機関と協議した結果は。</p> <p>(3) 亀岡市における障がい者中間的就労支援の現状は。</p> <p>令和元年から始まった都市再生整備事業である、亀岡駅南周辺地区まちなみ・まちづくり構想は、令和5年度の事業完了に向けて順調に推進されている。クニッテル通りの整備も順調に進んでおり、京町、内丸町の各児童遊園の整備も地元との協議を重ねる中で合意に向けた最終協議も終了した。今年度から来年度は駅前から南郷公園ま</p>	<p>市長 教育長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
--------------	--	--	---	--

		<p>でのエントランスロードの電線地中化や歩道の拡幅工事が予定されている。</p> <p>(1) 京町、内丸町の各児童遊園の整備には1,000万円の予算が計上されているが、予算超過時の対応は。</p> <p>(2) 姉妹都市であるクニッテルフェルト市とはエスパラントで結ばれた経緯がある。新しくなったクニッテル通りに記念碑等を造ることはできないか。</p> <p>(3) 駅南のにぎわい創出のため、生まれ変わるエントランスロードをどのように活用されるのか。</p> <p>(4) 活用について、地元との話し合いはどのように進展しているのか。</p>	<p>2020年3月、当時の高市総務大臣は「ごみ出し支援」の特別交付税措置を創出した。単身の要介護者や高齢者、障がい者等ごみ出しが困難な状況にある世帯に対して、市町村が実施するごみ出し支援に対し、国が交付税措置を行うという内容である。亀岡市においても、令和2年度と令和3年度に篠町と畑野町で試験的に実施した。</p> <p>(1) 国による「ごみ出し支援」の特別交付税措置とはどのようなものか。</p> <p>(2) 亀岡市に交付される交付税の金額は。</p> <p>(3) 試験的に実施した内容の検証結果は。</p> <p>(4) コロナ対策等によって本格実施が遅れているが、今後の見通しは。</p> <p>(5) 本事業の運営主体はどこか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
8	<p>木曾 利廣 9月7日(水) 13:00~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 市長の政治姿勢について</p> <p>2 車中泊避難場所(野水池跡地)の設置について</p>	<p>口丹波地域で今年唯一開催された、3年ぶりとなる亀岡平和祭保津川市民花火大会の総括(警備体制と新型コロナウイルス感染症対策など)と令和4年6月議会における市長答弁の疑問点について問う。</p> <p>(1) 3年ぶりの亀岡平和祭保津川市民花火大会の総括は。</p> <p>(2) 混雑緩和と警備対策の結果はどうであったか。</p> <p>(3) 花火大会での新型コロナウイルス感染症対策は完璧であったのか。</p> <p>(4) 令和4年6月議会で市長が答弁された内容で自ら謝罪してペナルティを課したとあるが、何に対してペナルティを課したのか。</p> <p>(5) 3年前の市長選挙で再任を受けたことで市民理解は得たとあるが、何を理解されたと考えられるのか。</p> <p>令和4年3月議会で議論された車中泊避難場所は、最近頻発する地震を考慮して予算は可決されたが、課題を指摘されて今後どのように計画・実施されるのかを問う。</p> <p>(1) 野水池跡地の安全性から、液状化が起こら</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>3 違法住宅問題について</p> <p>4 環境行政について</p>	<p>ないか地質調査を綿密に行うことを指摘したが対策は。</p> <p>(2) 将来の地目変更を前提として用地購入の説明がなされ予算提案されたが、問題であると指摘されたことについて、現在の地目での用地取得になるのか。</p> <p>(3) 亀岡で予測される活断層による大規模地震被害と避難所整備についての計画は。</p> <p>今後本市において都市計画法を遵守し、間違いないように行政指導をいただくために問う。</p> <p>(1) 市長は「その当時若かった。認識不足だった。」と答弁されたが、いくら任していたとしても、当時青年会議所で同僚の知人の設計士はプロであり、設計段階でいろいろな相談をされていたことから、都市計画法を熟知されていたと考える。申請者と購入者が違う場合は、本市の指導担当者はどのように説明されるのか。</p> <p>(2) 現在本市では、市街化調整区域内の既存集落まちづくり区域指定制度の指定区域以外で、建築許可申請がなされた場合は許可できるのか。</p> <p>(3) 建築許可ができない場合はなぜなのか。</p> <p>(4) 市街化区域と市街化調整区域それぞれのメリット・デメリットは。</p> <p>本市は環境先進都市を宣言して、国内外に注目されて取組が進んでいるが、さらに環境への取組が必要と考える。</p> <p>(1) 市議会から提出し、成立した亀岡市ポイ捨て等禁止条例をさらに推進することが必要と考えるが所見は。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
9	<p>田中 豊 9月7日(水) 13:45~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 市長の政治姿勢について</p>	<p>岸田首相が、安倍元首相の「国葬」を行う方針を打ち出している。岸田首相による死者の最悪の政治的利用であり、日本共産党は、安倍元首相の「国葬」の中止を強く求めている。</p> <p>次の3点について市長の所見を求める。</p> <p>(1) 「国葬」は、戦前、天皇と皇族、「国家に偉功のある者」に対して、「国葬令」に基づいて行われ、天皇中心の専制国家を支える儀式であった。戦後、「国葬令」は失効しており「国葬」には法的根拠がないと考えるが、所見は。</p> <p>(2) 安倍氏の政治を全面賛美する立場で「国葬」を行うことは、国民の中で評価が分かれている安倍氏の政治を、国家として全面的に賛美・礼賛することになる。それは憲法に保障された内心の自由を侵害して、国民一人一人に弔意を強制することにつながると考えるが、所見は。</p> <p>(3) 市内の小・中・義務教育学校でも「弔意」</p>	<p>市長 教育長</p>

		<p>2 マイナンバーカードについて</p> <p>3 マイナンバーカードの健康保険証利用について</p>	<p>が強制されてはならない。所見を求める。</p> <p>総務省がマイナンバーカードの普及に向け、交付事務を担う市町村への圧力を強めている。交付率が平均を下回るなどしている自治体を「重点的フォローアップ対象団体」に選出し、7月には963団体を指定している。</p> <p>(1) マイナンバーカードの取得は任意であると思うが、認識はどうか。</p> <p>(2) 本市の直近の交付率はどうか。</p> <p>(3) 6月には、当時の金子総務大臣が、自治体ごとのマイナンバーカードの交付率に応じて、来年度から、地方交付税の算定に差をつける方針を明らかにしている。地方交付税は、全ての自治体が一定の行政サービスを行う財源を保障するために、国が自治体に代わって徴収し、人口や面積などに基づく算定と交付で、財源の不均衡を調整するものであるが、所見は。</p> <p>(4) 自治体からは、マイナンバーカードの普及と絡めるのは「筋違いだ」との批判の声が上がっているが、所見は。</p> <p>岸田政権が閣議決定した「骨太の方針」は、保険医療機関・薬局にオンライン資格確認等システムの導入を義務化し、保険証の原則廃止を目指すとしている。</p> <p>(1) 国民健康保険証の場合、特別の場合を除いて郵送されると思うがどうか。</p> <p>(2) マイナンバーカードで受診する場合、マイナンバーカードに内蔵する電子証明書の交換期限が5年のため、5年に1回は市役所の窓口に行かなければならないがどうか。</p> <p>(3) カード自体の更新は、10年ごとにしなければならない(ただし、18歳未満は5年でカード更新)がどうか。</p> <p>(4) 健康保険証より、手続等に時間がかかるのがマイナンバーカードだと思うがどうか。</p> <p>(5) 健康保険証は月初めに一度、窓口に出せば、月内に提示しないのが一般的であるが、マイナンバーカードは受診のたびに読み取り機にかざす必要がある。紛失や交換している期間に受診の必要が出た場合はどうなるのか。</p> <p>(6) 出生届を出し、国民健康保険の窓口で手続きをすれば、何日間で健康保険証が交付されるのか。</p> <p>(7) マイナンバーカードの場合は、出生届を提出後、交付に何日ほどかかるのか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
10	藤本 弘 9月7日(水) 14:45~	1 市長の政治姿勢について	令和4年度京都丹波基幹交通整備協議会理事総会の資料が届けられた。この協議会は、北陸新幹線口丹波建設促進協議会・山陰本線京都中部複線化促進協議会・京都縦貫自動車道建設促進協議	市長

	<p>※一問一答</p>		<p>会・国道9号ダブルルート整備促進協議会の4協議会で構成され、桂川市長が会長をされている。また、市長は、北陸新幹線口丹波建設促進協議会と国道9号ダブルルート整備促進協議会の会長も兼務されている。</p> <p>(1) 北陸新幹線の促進とルート見直しについて、令和4年度の事業計画では、北陸新幹線小浜ルートの整備実現、口丹波地域への新幹線駅の設置と明記してある。</p> <p>①北陸新幹線小浜ルートの整備実現とは、どのルートを指すのか。</p> <p>②口丹波地域への新幹線駅の設置とは、どこに駅を造ろうとしているのか。</p> <p>③与党PTの自由民主党の高木委員長は、「2023年度、当初の着工に向けて、全区間で条件が整うのを待たず、可能工区から工事を進めるべき」と述べているが、市長の所見は。</p> <p>④京都大学名誉教授の芦田譲先生は、「京都市内の環境影響評価（アセスメント）の現地調査は、まだほとんどできていない。地下の地盤がどのようになっているのかも分からない」と述べているが、市長の所見は。</p> <p>⑤工事予算も、当初の亀岡市を通り新大阪へ抜けるルートでは約9,000億円、京都市の地下を通り松井山手へのルートでは2兆1,000億円以上かかると言われているが、市長の所見は。</p> <p>⑥来年4月の統一地方選挙では、北陸新幹線の工事が争点になる可能性がある。事業計画では「今後の国等の動きを注視してまいる」とあるが、工事が始まれば止められない。ルート等の見直しについて意見を述べるには今しかないと思うが、市長の所見は。</p> <p>(2) 国道9号4車線化とダブルルート化について問う。</p> <p>①国道9号4車線化とは、どこからどこまでを指すのか。</p> <p>②そのためにも、国道9号沓掛から篠までの老ノ坂区間の4車線化を国または府に要請し、計画決定して予算づけしていくべきと考えるが、市長の所見は。</p> <p>③国道9号ダブルルート化とあり、かつて2ルートが検討されていたが、どのルートを指すのか。</p> <p>④国道9号4車線化またはダブルルート化とあるが、要望としてどちらが優先されるのか。</p> <p>⑤国道9号の慢性的な渋滞緩和のために、並走する京都縦貫自動車道の料金引下げを求めていくべきと考えるが、市長の所見は。</p> <p>(3) 市長は8月22日、市長のマニフェストとも言うべき「子どもファースト宣言」を発表された。その中に「子どもに優しいまち」の</p>	
--	--------------	--	---	--

		<p>2 ふるさと納税50億円を目指すことについて</p> <p>3 JR亀岡駅南側の整備と開発について</p>	<p>項目として「中学校給食の早期実施」と明記されている。</p> <p>①市長在任中に、やり方等を明確にされるつもりか。</p> <p>②具体的な実施時期については、いつ頃を想定しているのか。</p> <p>総務省の実施したふるさと納税現況調査の結果、亀岡市の令和3年度実績は、全国42位、関西で8位、京都府下では2位、金額にして31億円であった。令和2年度は、全国50位、関西7位、京都府下1位、金額で23億円であり、実に8億円も伸ばされ、素晴らしい成績を残された。ひとえに担当課の努力の賜物であり、感謝しているが、少しでも気を緩めれば落ちていくと考える。</p> <p>(1)今年度の目標額は。</p> <p>(2)京野菜・亀岡牛・米が中心の返礼品では、いずれ飽きがる。何か手だてを考えているのか。</p> <p>(3)兵庫県加西市のように、人口4万3,000人の市で、令和元年度20億円、令和2年度53億円、令和3年度64億円と伸ばしている市もあるが、本市との違いは何か。</p> <p>(4)亀岡市が50億円を目指すためには、今後何が必要か。</p> <p>現在、JR亀岡駅南口から南郷公園までの区間で道路整備と無電柱化が計画され、進められている。しかし、この駅南エリアにある西友亀岡店が今年10月に閉店するとの報道があった。駅南のエリアには、除去された亀岡会館以外にも、亀岡市総合福祉センター、亀岡市立図書館中央館、亀岡市文化資料館等の文化施設が存在する。それらの多くが老朽化しリニューアルや移設が求められている。</p> <p>(1)西友の跡地に、国の補助金も申請し、複合的な文化施設を建設してはどうか。</p> <p>(2)同時に、商店街の再整備も必要と考えるが、計画や考えはあるのか。</p> <p>(3)城下町エリアの整備については、どのように考えているのか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
11	<p>浅田 晴彦 9月7日(水) 15:30~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 平の沢池駐車場の整備について</p> <p>2 府道宮前千</p>	<p>平の沢池の周辺は、桜並木や蓮を観察することができ、現在は少し減ったがオニバスも見ることができる自然環境がある。また、隣接する池尻山や呉弥山の遊歩道も有志の皆さんで整備された。これまでに多くの方が当地を訪れ、学校や保育所の散策コースとしても利用されている。</p> <p>(1)中池に隣接する土地を利用して、駐車場を整備できないか。</p> <p>府道宮前千歳線と市道池尻宇津根線の交差点</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長</p>

		<p>歳線・市道池尻宇津根線の交差点について</p> <p>3 亀岡市土づくりセンターに隣接する養豚場について</p> <p>4 河原林町内のリサイクル碎石の現状について</p> <p>5 保津橋下のスケートボード施設について</p> <p>6 選択制デリバリー弁当のメニュー記載について</p>	<p>(馬路町南区ふれあいガーデン付近)は、年々交通量が増加している。現在、市道池尻宇津根線の全面開通に向けて工事が進んでいるが、完成すればさらに交通量が増加すると考える。</p> <p>(1) この交差点付近に、通行車両をスピードダウンさせる道路標示や注意喚起の看板を早急に設置できないか。</p> <p>川東地域の課題である臭気問題については、これまで様々な対策がされてきた。近年はバイオリキッドを使用することで、亀岡市土づくりセンターの臭気は減少しているが、時期によっては臭気に対する苦情や問合せがある現状である。また、隣接する養豚場については、現在処理する機械が機能しておらず、特に浄化槽の清掃作業等ができていない状況であり、底に汚泥やごみがたまってガスが発生し、それが臭気の原因の一つになっていると考えられる。</p> <p>(1) 臭気対策として、浄化槽にたまっている汚泥やごみを撤去できないか。</p> <p>河原林町内にリサイクル碎石が積み上げられているが、自然災害(大雨・台風等)で崩れる恐れがある。また、近隣の地域住民、企業、施設等に碎石のほこりが飛んでくる現状があり、悩みや苦情が出ている状況である。</p> <p>(1) 現在の積上げの高さを下げてもらえないか。無理であれば、全体にブルーシートを張るよう企業へ要望し、協力してもらえないか。</p> <p>保津橋下のスケートボード施設は、年齢に関係なく多くの方がスケートボードを楽しんでおられ、初心者や中級者向けのスケートボードパークとして、無料利用できる大変よい施設であると考えられる。</p> <p>(1) 利用時間の制限はあるのか。 (2) 騒音の苦情やごみの問題はあるのか。 (3) この施設で企業等が大会やイベントなどを行うことは可能か。またその場合、会場としての利用料金はどのようになるのか。</p> <p>選択制デリバリー弁当のメニューについては、これまで過去の写真を見ることができたが、今後の選択制デリバリー弁当の利用促進に向けた取組について問う。</p> <p>(1) 選択制デリバリー弁当を注文するに当たり、前日に実際のメニュー写真を見ることができるようになったのか。</p>	<p>所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 教育長 所管部長</p>
12	木村 勲 9月8日(木) 10:00~	1 消防団活動の団員の確保、福利厚生、装備	<p>近年、消防団員の入団希望は減少し、団員の確保に苦慮されている状況がある。本年度から出勤報酬が改正されたが、団員の増加は見込まれる状</p>	市長 所管部長

	<p>※一問一答</p>	<p>品支給について</p> <p>2 都市公園と開発公園の維持管理について</p> <p>3 保津川水辺公園の状況及び大堰川右岸の宇津根河川敷公園の整備について</p> <p>4 有害鳥獣対策について</p>	<p>況にあるのか、また、公務災害の補償内容や装備支給品は満足に支給されているのかについて問う。</p> <p>(1) 過去5年間の新入団員数は。 (2) 入団の勧誘活動は。 (3) 出勤報酬とその他の報酬は。 (4) 団員の装備基準は。 (5) 新入団員の支給品は。 (6) 小型ポンプの更新と配備状況は。 (7) 過去5年間の公務災害事故件数と事故の補償内容は。</p> <p>本市には開発公園と都市公園があり、開発公園は各自治会が維持修繕及び整備している。自治会では高齢化が進み公園で遊ぶ子どもがいない実情があるが、今後の本市の対策について問う。</p> <p>(1) 本市における都市公園と開発公園の設置数は。 (2) 都市公園と開発公園の管理責任は。 (3) 都市公園と開発公園の維持修繕は。</p> <p>保津橋下流においては昨年度にバーベキュー場が増設された。この夏も各地でバーベキューが行われ、ごみが散乱している箇所もあったと聞かすが、宇津根河川敷公園の整備について問う。</p> <p>(1) 保津川水辺公園が今年4月から有料になったが、多目的運動場とバーベキュー場の利用料金と利用者数は。 (2) 今後、バーベキュー場の増設予定は。 (3) 桂川西工区のほ場整備について、今秋から仮橋が建設されて着工されるが、右岸道路の整備の一環として宇津根河川敷公園の整備計画の構想は。</p> <p>亀岡市内では、鹿やイノシシ、外来種のアライグマ、ハクビシン等の被害が多発している。本市としての対策について問う。</p> <p>(1) 本市の農作物被害は。 (2) 農作物被害についての補助金は。 (3) アライグマ、ハクビシン、ヌートリアの被害と対策は。 (4) イノシシや鹿等大型動物死骸の処分は。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
13	<p>三上 泉 9月8日(木) 10:45~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 市長の政治姿勢について</p>	<p>8月22日に市長は、子どもファースト宣言を記者発表された。共産党議員団が市民の皆さんとともに要望してきたことや、議会の一般質問、各委員会で指摘し求めてきた内容も含まれており、それらについては、一定の前向きな評価をするものである。施策の内容や所得制限を設けない点などについては、私が議会で再三例に挙げてきた明石市の施策にも通ずるものである。そこで、子ども施策をさらに充実したものにするための提案と、よい施策は他の世代にも広げていく提案をす</p>	<p>市長 教育長 所管部長</p>

		<p>2 中学校の部活動について</p>	<p>るものであり、それらについて答弁を求める。</p> <p>(1)子どもの給食の実施、無償化について問う。</p> <p>①学校給食の無償化について、明石市は何かと出費がかさむ中学生の給食を先行的に無償化しているが、段階的な無償化についての考えは。</p> <p>②衛生上も好ましくない、保育所における米飯持参をなくし、主食の提供、および無償化を進めてはどうか。</p> <p>(2)「かめプー」だけでなく、市施設の小・中・高校生の無料利用を少しずつ広げてはどうか。</p> <p>(3)子どもを保護する対象としてみる施策だけでなく、市を担う主体者とみて、学校教育における、校則見直し等の生徒指導や特別活動、部活動等の課外活動などにも、児童生徒の意見表明による自主的な運営を取り入れる等、子どもの権利条例に基づく意見表明権を行使する場面を増やしてはどうか。</p> <p>(4)医療費の無料化は大いに歓迎されるが、物価高騰の中、医療費負担が増え、年金も減らされる高齢者に対する、支援策を少しずつでも増やすべきではないか。</p> <p>①緊急通報装置の無料貸出しの要件緩和を行えないか。</p> <p>②水道料金の基本料金の算定基準の緩和と非課税世帯への基本料金免除の復活を行ってはどうか。</p> <p>③医療費負担が増える75歳以上の市民を励ます支援金などの制度を創設してはどうか。</p> <p>国は、来年度から休日の中学校の部活動を地域のスポーツクラブなどに段階的に移行していく方針を示し、部活動の受皿の想定、指導者の確保、保護者負担の軽減と自治体等の支援などの方向性に加え、勝利至上・過熱化の一因となっている、大会の仕組みや回数の適正化、入試などにおける部活動の評価の在り方などの見直し等についても、スポーツ庁有識者会議提言（6月6日）を受けて検討しようとしている。学校の部活は、教職員にとっては時間外勤務の最大の原因となっており、改善を求める声は大きい。一方、部活顧問による暴力に対する告発の報道によって、改めて部活動における暴力、いじめ、指導者のハラメントが問題視されている。また、部活動の過熱による心身の傷害などが懸念されているが、発達学、スポーツ医学、栄養学に基づいた適切な指導が追いついていないのが現状である。これらを踏まえて以下の点について問う。</p> <p>(1)「10年ひと昔」というが、部活動に対するニーズ、課題は年々変化していると思われる。生徒への教育的効果があることは前提にするとして、学校・教職員だけで進めるには</p>	<p>市長 教育長 所管部長</p>
--	--	----------------------	--	----------------------------

			<p>難しい状況も生まれていると考えるが、部活動を取り巻く課題の推移をどのように捉えているのか。</p> <p>(2) これまでの学校の部活動にない種目を望む生徒の増加など、スポーツへのニーズの変化に部活動は対応し、既存の部活種目への加入を強制せず、部活動をしない生徒を認めるなどの対応は行っているか。</p> <p>(3) 生徒への暴力・暴言、ハラスメントなどが全国的に問題となっているが、本市における現状と指導者（教職員・外部コーチ等）への周知徹底はどのようになっているか。</p> <p>(4) 成長・発達途上の中学生は、非科学的な指導や過度な練習による傷害、体重管理を過剰意識した栄養摂取不足による疲労骨折や生理不順などが起こりやすいとされているが、健康や安全に配慮した技術指導やスポーツ医学に基づいたけが等への対応が全学校全種目で十分になされているといえる状況にあるのか。</p> <p>(5) 授業など教科指導をはじめとする教育課程内の指導で教職員がパフォーマンスを発揮すべきところ、課外活動の部活指導が大きな負担になっているという声を聞くが、これらの現状と改善のための対応策は。</p> <p>(6) 子どもの権利条例の精神にのっとり、部活動の目標なども生徒が主体的に合意形成を行い、指導者がより良い方向に導き活動を進めていくべきだが、そのような部活動がなされているか。</p> <p>(7) 部活動にも費用が発生する。経済的困難から部活動をさせたくないという家庭もあるはずだが、就学援助の項目に部活動にかかる費用を加えて充実させる考えは、まだないのか。</p> <p>(8) 社会教育への移行について、先進的な取組の推進を図るべきだと考えるが所見は。</p>	
		3 新紙幣導入への対応について	<p>2024年上半期を目途に新紙幣が導入される。</p> <p>(1) 亀岡市内の市営の駐輪場や駐車場など公的施設では、新紙幣に対応するシステムの変更などを行うのか。</p> <p>(2) それを機にキャッシュレス決済が可能なシステムにすることも必要だと思うが、その考えはあるか。</p>	市長 所管部長
14	小川 克己 9月8日(木) 13:00~ ※一問一答	1 JR千代川駅周辺整備について	<p>亀岡市の北の玄関口である、JR千代川駅周辺整備について問う。</p> <p>(1) 東西自由通路の整備に向けての進捗状況は。</p> <p>(2) JR嵯峨野線千代川駅整備促進協議会からも要望されている駅舎の改築や上り下りの</p>	市長 所管部長

		<p>ホームの屋根、東側トイレの設置について、J Rとの協議内容は。</p> <p>(3) 北の玄関口として、観光案内板の更新や付近住居表示看板の整備の考えは。</p>	
	2 セーフコミュニティについて	<p>市民とともに協働し、取り組んできたセーフコミュニティの活動について問う。</p> <p>(1) 今までの実績と効果はどのようなものがあったのか。また、市民意識はどうであるのか。</p> <p>(2) 犯罪抑止や事故防止の検証には、防犯カメラが有効だと考えるが、防犯カメラの設置状況と、かめおか「まち・レコ」プロジェクトの状況は。</p> <p>(3) 国内初のセーフコミュニティ認証都市亀岡として、今後どのように取り組んでいくのか。</p> <p>(4) 学校の校門前や、亀岡市への出入口である幹線道路等に、国・府、民間との連携により、防犯カメラを設置し、「防犯カメラのまち」と「セーフコミュニティのまち亀岡」をもっと啓発してはどうか。</p>	市長 教育長 所管部長
	3 防災と危機管理について	<p>気候変動における豪雨や南海トラフを震源とする地震等に関連した直下型地震、風水害と地震との同時発生や超自然現象などを危惧する。想定外の事案から市民を守る通信とライフラインの面から問う。</p> <p>(1) 大手通信会社による通信障害が発生したことを踏まえ、本市で活用できるデジタル移動系通信の訓練は十分できているのか。</p> <p>(2) 避難所の電源確保やトイレ等、避難所設備の段階的な充実の考えは。</p> <p>(3) 太陽フレアについての認識は。</p> <p>(4) 市庁舎と市立病院等の市関係施設との内線電話の充実やデータのバックアップなどあらゆることを想定した対策の考えは。</p> <p>(5) 消防団が吹鳴するサイレンの種類は。また、日吉ダム放流系のサイレンの種類は。</p> <p>(6) 停電時、上下水道施設の運用はできるのか。</p>	市長 所管部長
	4 環境先進都市について	<p>世界に誇れる環境先進都市として、注目されてきた亀岡市の今後の取組について問う。</p> <p>(1) 家庭ごみの分別やごみの減量についての成果は。また、今後どのように取り組んでいくのか。</p> <p>(2) 亀岡市指定ごみ袋について、市販されているごみ箱との整合性や種類の簡素化についての考えは。</p> <p>(3) 市民参加により、ポイ捨て禁止や不法投棄禁止の啓発看板を作成し、インパクトのある啓発をすべきだと思うが所見は。</p>	市長 所管部長
15	竹田 幸生	1 亀岡市重層	この事業は、複雑・複合的な課題を抱える人が 市長

	<p>9月8日(木) 13:45～</p> <p>※一問一答</p>	<p>的支援体制整備事業について</p> <p>2 リユースの取組について</p> <p>3 JR千代川駅自由通路について</p>	<p>増加する中、各機関が連携することで、課題を抱える人に寄り添い、長期的、継続的な支援体制づくりを行うものであり、現在は事業実施の令和6年に向けた移行段階である。</p> <p>(1) 国が進める重層的支援体制整備事業の概要は。</p> <p>(2) 重層的支援体制整備事業「亀岡モデル」とは。</p> <p>(3) 事業推進に当たり、どのような組織、人材が必要だと考えているのか。</p> <p>(4) 移行に向けた取組の中で見えてきた課題は。</p> <p>(5) この事業は、首長（市長）の考え方によって、内容が異なり、自治体ごとに多様なモデルになる。市長はこの事業について、どのように考えているのか。</p> <p>(6) 市長として、今まで行われてきた行政の在り方で、重層的支援体制整備事業の人材育成が可能であると考えているのか。</p> <p>環境先進都市を推進し、世界に誇れる循環型社会の形成を目指す、様々な取組が行われている。今年度は「リユース」の取組が実施されている。</p> <p>(1) 5月、6月に行われた取組は、どのような内容であったのか。</p> <p>(2) どのような成果があったのか。</p> <p>(3) 今後どのように事業展開されるのか。</p> <p>自由通路の設置に向けたボーリング調査が行われている状況を見て、駅利用者や地域住民は具体的な事業が進んでいると期待されている。</p> <p>(1) 進捗状況は。</p> <p>(2) 今後の見通しは。</p>	<p>所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
<p>16</p>	<p>奥野 正三 9月8日(木) 14:45～</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 職員の採用について</p> <p>2 買物困難者の支援について</p>	<p>毎年職員の採用が行われているが、多岐にわたる観点での採用が必要と考える。</p> <p>(1) 採用人数はどのように決定しているのか。</p> <p>(2) 学歴ごとの採用人数に制限はあるのか。</p> <p>(3) 事務職と技術職の人数に制限はあるのか。</p> <p>(4) 毎年の応募数は、採用数を超えているのか。</p> <p>(5) 就職氷河期の優秀な人材に係る中途採用の考えは。</p> <p>(6) 総務省は技術職員を増やした自治体に対して、人件費を財政支援する制度を始めたと聞いたが所見は。</p> <p>公共交通の利用が不便な地域での高齢化の進行やコロナ禍による外出自粛によって、買物が困難な状況となった人への支援が必要と考える。</p> <p>(1) タクシー事業者による買物代行業業の現状は。</p> <p>(2) 一部の地域では民間事業者による移動販売が行われているが、認識はあるのか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>3 本梅こども園・森の自然こども園東本梅について</p> <p>4 かめおか多文化共生センターについて</p> <p>5 市営住宅について</p>	<p>(3) 京都生活協同組合等が配達業務を行っているが、市として民間事業者と連携し、移動販売の促進・充実を図ることが福祉の観点からも必要と考えるがどうか。</p> <p>平成29年度から本梅・東本梅保育所の統合について協議があり、その方向に向けた説明会が行われた。その後、行政と住民の努力の結果、認定こども園になり、利便性が向上した。</p> <p>(1) 本梅こども園・森の自然こども園東本梅の園児数の現状は。</p> <p>(2) 両こども園の課題は。</p> <p>(3) 認定こども園になったことにより、園児数が増えた場合、保育士の確保が課題となるが、対応をどのように考えているのか。</p> <p>外国につながるのある住民の支援拠点として、かめおか多文化共生センターがオープンしてから、令和4年11月15日で丸2年を迎える。</p> <p>(1) オープンから直近までの利用人数の合計は。</p> <p>(2) (1)のうち、外国人の利用人数は。</p> <p>(3) 多言語の対応をどのようにしているのか。</p> <p>(4) 相談内容として、どのようなものがあったのか。</p> <p>(5) これまでの対応で、問題になったことはあるのか。</p> <p>住みたい・住み続けたいまちづくりを目指す中で、本市の市営住宅について問う。</p> <p>(1) 市営住宅の各棟の築年数と全戸数は。</p> <p>(2) 入居率と各戸の賃貸料は。</p> <p>(3) 過去に「お風呂がない」と聞いたことがあったが、現在の住宅設備は整っているのか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
17	<p>松山 雅行 9月8日(木) 15:30~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 川の駅・亀岡水辺公園について</p> <p>2 災害時の対策について</p>	<p>川の駅・亀岡水辺公園のにぎわいづくりと今後の整備について問う。</p> <p>(1) 作業道の道路面における整備の検討・進捗は。</p> <p>(2) 京都府との包括占用の協議進捗は。</p> <p>市民の生命と財産を守るため、本市では避難対策に加え、近隣自治体と相互連携・協力をしている。令和4年6月23日には豊能町と本市との間で災害時相互応援に関する協定が締結された。有事の際に協定内容が実効性あるものでなければならない。さらに国からの緊急支援物資も含め安定的に輸送するための連携も必要である。今後の取組について問う。</p> <p>(1) 自治体間の情報交換や共有はどのようにしているのか。</p> <p>(2) 合同訓練などの実施は考えているのか。</p> <p>(3) 重要物流道路、代替・補完路指定に向けた</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>3 亀岡平和祭保津川市民花火大会について</p> <p>4 篠町篠企業団地土地区画整理事業について</p>	<p>利用時間の延長や利用サービスの向上はどう考えているのか。</p> <p>(3) 本市が目指す子ども施策は、今回の子どもファースト宣言で何が改善され、具体的にどのような成果を見込むのか。</p> <p>この度3年ぶりに亀岡平和祭保津川市民花火大会が開催されたが、多くの市民からは歓迎の声を聞く一方で、今回の花火大会開催について批判があるのは周知の事実である。今回の花火大会の開催について問う。</p> <p>(1) 本市として花火大会を終えてどう考えているのか。</p> <p>(2) 今回の花火大会における経済効果や事業成果は。</p> <p>(3) これまで行ってきたマルシェ等を通じてどのような検証を行い、その検証結果は今回の花火大会にどのように生かされたのか。</p> <p>(4) 今後の花火大会開催についてどのように考えるのか。</p> <p>篠町内で工業系土地区画整理事業が進められているが、民間事業者誘致の現状や今後のまちづくりに対する本市の考え方について問う。</p> <p>(1) 土地区画整理事業地内における誘致企業の現状は。</p> <p>(2) 企業立地による経済的効果についての分析は。</p> <p>(3) 本市として近隣住宅団地と篠企業団地とのまちづくり構想をどのように考えているのか。</p> <p>(4) 土地区画整理事業地内の防球ネットを完備した公園の供用開始はいつか。</p>	<p>所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
19	<p>三宅 一宏 9月9日(金) 10:45~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 大井町南部土地区画整理事業区域内の交通整備について</p> <p>2 願成寺川の水害対策について</p>	<p>大井町南部土地区画整理事業区域内の交通整備について問う。</p> <p>(1) 国道9号上り、カインズの北側に接する道路に進入する車は大変多い。この交差点にある信号機には右折矢印信号がなく、赤信号になっても無理に右折する車が多く大変危険である。早急に右折矢印信号を設置するべきであると考えがどうか。</p> <p>(2) カインズ北側から出庫する際は、右折禁止とされているが、現状は右折出庫が多く、大変危険であるため、地元自治会から右折出庫ができないよう、カインズ北側に接する道路のセンターラインにポールを設置することはできないかと要望があるが所見は。</p> <p>願成寺川の水害対策について問う。</p> <p>(1) 願成寺川を犬飼川に合流させず、直接桂川に流入させるよう改善する計画は。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>3 職員の採用について</p> <p>近年、新規採用職員が、希望の部署への配置と違うという理由等で、早期退職されるケースが多くあると聞いている。</p> <p>(1)本市における過去5年間の新規採用職員の早期退職率と人数は。</p> <p>(2)新規採用職員の早期退職対策は。</p> <p>(3)過去5年間で定年退職後に継続雇用されている人数は。</p>	市長 所管部長
		<p>4 環境行政について</p> <p>公共スペースの受動喫煙対策として、市庁舎等における市民及び職員の喫煙スペース・環境について問う。</p> <p>(1)市庁舎内の市民及び職員の喫煙スペースはどこか。</p> <p>(2)喫煙スペースの改善計画はあるか。</p> <p>(3)JR馬堀駅、並河駅、千代川駅に設置する予定の喫煙ブースの進捗状況は。</p> <p>(4)JR各駅に設置されたごみ箱の運用状況、JR亀岡駅前の喫煙ブースの利用状況は。</p>	市長 所管部長
		<p>5 亀岡平和祭保津川市民花火大会の運営について</p> <p>亀岡平和祭保津川市民花火大会の運営について問う。</p> <p>(1)亀岡市消防団に参加要請を行ったのか。</p> <p>(2)花火大会の運営に携わった方の、活動時間・報酬・食事はどうであったのか。</p> <p>(3)JR亀岡駅北公園に出店した亀岡市内の飲食業者は3店舗だけであったのか。</p>	市長 所管部長
		<p>6 中学校給食について</p> <p>亀岡市は、子どもを本気で応援する「子どもファースト宣言」を行った。魅力ある亀岡市、住みやすい亀岡市を目指すためには、人口流入のための施策が必要である。子どもファースト宣言は、所得制限がなく、様々な取組が行われるが、子どもに優しいまちの取組として挙げられている、中学校給食について問う。</p> <p>(1)早期実施とあるが、具体的な計画は。</p>	市長 所管部長
20	<p>西口 純生 9月9日(金) 13:00~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 市長の政治姿勢について</p> <p>持続可能な未来志向の市政運営に向けた、経営及び地域活性化施策について問う。</p> <p>(1)ヒューリック株式会社は、西浦三郎会長の「危機に動じない経営」という経営哲学から、「コロナ禍においても対応できる経営」というスローガンを掲げている。市政を運営する立場として、危機に動じない経営についてどのように考えているのか。</p> <p>(2)持続性のある経営を目指す西浦会長は、「高齢者・健康」「環境」「観光」の「3Kビジネス」を新たなビジネス領域として開拓・強化されている。「3Kビジネス」の中には、世界に誇れる環境先進都市・亀岡市を目指す本市が、先進的に取り組んでいる環境問題が含まれているが、本市における環境と市政運営とのつながりは。</p>	市長 所管部長

		<p>2 JR亀岡駅北の南北一直線道路について</p>	<p>(3) 西浦会長は、川の周辺はにぎわいを生む場所であり、世界中でその証が見えると言われている。東京都の墨田川周辺には、両国国技館・江戸東京博物館・旧安田庭園・刀剣博物館等があり、観光の集結地となっている。亀岡市も三大観光の一つである「保津川下り」や、「川の駅・亀岡水辺公園」も観光資源として集客が大きく期待される。また、川関・今津・保津等も木材の流通でにぎわってきたところであるが、川の周辺のにぎわいづくりについて、今後の見通しは。</p> <p>(4) 西浦会長は、不動産業界トップレベルの経営者と言われており、「今と将来のバランス」ということを意識しておられる。本市における将来的な市政運営の見通しは。</p> <p>(5) 高齢者や子どもたちに、持続可能な行政サービスを提供するため、ロボットを活用してサービスを充実させることができないか。</p> <p>JR亀岡駅北への基幹道路整備は、地域の活性化に向け重要な事業である。しかし、環境保全の専門家の想定や意見だけで、まちづくりが止められてきた経緯がある。アユモドキのために、まちづくりが阻害されるのは、市としてのまちづくりや環境保全の観点から広く影響があると考える。</p> <p>(1) これまで、アユモドキのDNAが変わるという理由で、薬剤を投与し、産卵行動を起こさせて生まれた仔魚は、川に放流することができなかった。今になってその仔魚を川に戻そうとする理由と根拠は。</p> <p>(2) 環境省が、DNAが変わったアユモドキの仔魚を川に放流してもよいと示されたため、まちづくりの観点から、JR亀岡駅北の南北一直線道路の整備を促進するべきではないか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
		<p>3 介護行政について</p>	<p>介護難民という言葉が現実になっており、全国で苦しんでおられる人々が増えてきている。</p> <p>(1) ヤングケアラーの実態は。</p> <p>(2) 介護には、高齢者、親、兄弟等、多種多様な実態や介護疲れなどの問題がある。実態を把握するために正しい調査はできているのか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
		<p>4 川東のまちづくりについて</p>	<p>農道として扱われている府道亀岡園部線の一部を早く府道として復帰させていただきたいとの地元要望がある。</p> <p>(1) 早く府道として復活し、地域の活性化につなげることはできないか。</p> <p>(2) さらに地域の活性化を図るため、七谷川で行っている桜並木のライトアップを河原林町まで延長することはできないか。</p> <p>(3) 市道美濃田平野線の延伸工事は平野区まで</p>	<p>所管部長</p>

			<p>延伸させると同時に中の谷川に橋梁を新設するという事で間違いないか。</p> <p>(4) 丹波国分寺跡における、周辺のにぎわいづくりについて、まだ今後の見通しは示されていないが、駐車場問題も含め、いつ頃事業計画を策定されるのか。</p>	
21	<p>齊藤 一義 9月9日(金) 13:45~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 地域課題について</p> <p>2 農業施策について</p> <p>3 歴史と文化を生かした新しい亀岡観光について</p>	<p>地域こん談会で毎回のように議題に上がる亀岡市土づくりセンターの悪臭問題解消と、近年、エネルギーの費用(燃料代・光熱水費等)や肥料・飼料代が高騰する中、本市が目指す持続可能な循環型社会の実現に向けて、家畜から排泄→肥料→土づくり→農産物を育てる→飼料→家畜を育てるといった循環型農業に取り組むべきと考える。</p> <p>(1) 北海道鹿追町環境保全センターをモデルにバイオガスプラントに取り組んではどうか。</p> <p>政府は、2022年から26年までの5年間で一度も水稻を作付しない農地を水田活用の直接支払交付金の対象から外すと発表し、いまだに修正の兆しはない。水稻以外で地域の特産品や主要農作物を生産している地域は大変苦慮されている。</p> <p>(1) 一定の基準を設け、国の直接支払交付金並みの本市独自の補助金を考え、持続可能な地域営農に手を差し伸べてはどうか。</p> <p>亀岡市の三大観光については、滞在型観光に結びついていないため、観光消費額が低いレベルであると考え。国際観光都市京都に隣接する歴史と文化のまちとして発信すべきであり、市内を調査するとすばらしい建造物が残る地域がある。</p> <p>(1) 吉川町吉田・穴川地区に数多く残る「厨子(つし)二階」の建物群を新観光名所にする考えは。</p> <p>(2) 吉川町吉田・穴川地区を「重要伝統的建造物群保存地区」に指定するように、文化庁へ要望してはどうか。</p> <p>厨子二階のたたずまいが残る地域として散策し、当時に思いをはせていただく歴史文化地域としてPRすべきである。</p> <p>(3) 穴太城跡や西国三十三所21番札所の穴太寺に、円山応挙ゆかりの金剛禅寺を含めた歴史・文化地域として売り出してはどうか。</p> <p>亀岡市デジタル文化資料館(仮称)について、明智光秀や円山応挙など亀岡にゆかりの人物に特化したものを考えているとの説明であった。</p> <p>(4) メタバースで吉川町の厨子二階や曾我部町穴太地域を発信してはどうか。</p> <p>(5) 市内にある山城跡をメタバースで再現し、アバターで城主となってもらい、答え合わせで本市を訪れていただく仕組みを考えてはどうか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 教育長 所管部長</p>

		<p>4 人口増政策について</p> <p>5 道路行政について</p> <p>6 音楽に触れ合う場について</p>	<p>本市の税収確保や地域コミュニティの維持に人口確保が大事であることは誰もが認識しており、様々な政策が行われ社会増も現れているが、2000年代半ばに「奇跡の村」と呼ばれ、わずか10年で1割近い人口増を果たした長野県下條村をモデルとして、子育て世代増や消防団員確保につながればと考える。</p> <p>(1) 今後廃校になる別院中学校等の学校施設跡の利活用として、安価な賃貸住宅施設に改装し、移住者を呼び込んでどうか。</p> <p>近年、豪雨で陸の孤島になる本市の弱点解消のために、良好なまちづくりの形成として、国道9号4車線化が急がれる。</p> <p>(1) 現在の進捗状況と今後の計画は。 安全・安心が危惧される通学路も含めた狭小道路の改修が必要と考える。</p> <p>(2) 府道東掛小林線の曾我部町穴太寺前、東別院町東掛及び大野での狭小箇所の改修状況は。</p> <p>(3) 府道柚原向日線の西別院町柚原東谷での狭小箇所の拡幅改良の状況は。</p> <p>(4) 市道春日部南条線における歩道（通学路）を含めた道路改修の進捗は。</p> <p>(5) 市道西條重利線の道路拡幅工事はいつ着手するのか。</p> <p>多くの市民から、ストリート（駅）ピアノを市内に置いてほしいとの声を聞く。</p> <p>(1) ピアノをJR亀岡駅やギャラリーかめおかに置く考えはないか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
22	<p>石野 善司 9月9日(金) 14:45~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 新型コロナウイルス感染症拡大対策について</p> <p>2 中学校の部活動改革について</p>	<p>新型コロナウイルスは、これまで変異を繰り返しながら、国内で感染拡大しており、まさにコロナの第7波の渦中にある。オミクロン変異株が、B A. 5系統に置き変わったことで、これまでにない感染爆発をきたし、収束の見通しは立っていない。死者数が急増し、病床使用率が上がり、医療従事者への感染も広がる中、適切な医療を受けられずに亡くなっている例も多いのではないかと。本市の感染者数も高止まりの状況である。</p> <p>(1) 本市での感染拡大の現状をどのように捉えているのか。 現在確認されている株が最終形ではなく、今後の変異の行方を注視していかなければならない。</p> <p>(2) ワクチンの4回目接種が始まっているが、感染拡大は防げるのか。</p> <p>(3) 今後の課題は。</p> <p>教員の働き方改革の一環として、公立中学校における部活動の地域移行が議論されている。</p> <p>(1) 公立中学校における部活動の位置づけは。</p> <p>(2) 何が課題なのか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 教育長 所管部長</p>

		<p>3 選挙の投票率向上への取組について</p> <p>4 放課後児童会の持続可能な運営について</p>	<p>(3) これまでに行った改革は。</p> <p>(4) 大切にしなければならないのは子どもたちにとってのメリットであり、指導方針や子どもの特性への配慮など、学校と地域とで思いを共有することが大事になると考えるがどうか。</p> <p>国政選挙・地方選挙の投票率は、いずれも低下傾向にある。選挙権は、国民一人一人が持つ大切な権利であり、投票は安心して暮らせる社会をつくるため、私たちの想いを反映する良い機会となる。本市の投票率向上への取組について問う。</p> <p>(1) 過去1年間での各選挙の投票率の状況は。</p> <p>(2) 期日前投票所設置の効果と投票率の推移は。</p> <p>(3) 18歳以上20歳未満の方の投票率の推移は。</p> <p>不在者投票等の現状について問う。</p> <p>(4) ほかの市区町村で投票を行った方の推移は。</p> <p>(5) 指定病院などで投票を行った方の推移は。</p> <p>(6) 郵便等による投票を行った方の推移は。</p> <p>(7) 代理投票・点字投票を行った方の推移は。</p> <p>(8) 若者や高齢者の誰もが確実に投票できる環境づくりと投票率向上への取組についての考えは。</p> <p>保護者が就労等により、日中不在となる家庭の児童の健全な育成を図るため、各小学校において、生活環境、支援体制を確保し放課後児童会を開設しているが、本市の現状を問う。</p> <p>(1) 入会児童は何名か。</p> <p>(2) 18校で何教室開設しているのか。</p> <p>(3) 支援員及び支援補助員の配置割合は。</p> <p>(4) 放課後児童会へ通っている児童へのコロナ対策はどのように行っているのか。</p>	<p>市長 所管部長 選挙管理委員長</p> <p>市長 教育長 所管部長</p>
--	--	---	--	---